

脆弱性検証環境提供プログラム 参加規約

サイボウズ株式会社（以下、「サイボウズ」といいます。）が開催する「脆弱性検証環境提供プログラム」（以下、「本プログラム」といいます。）は、サイボウズが、第1条に定める目的のために、本プログラムに参加する方（以下、「参加者」といいます。）に対して、サイボウズの製品・サービス（以下、「製品等」といいます。）の脆弱性検証環境（以下、「検証環境」といいます。）を提供する制度です。参加者は、本規約に同意の上、本プログラムにご参加ください。

第1条 目的

本プログラムは、以下の内容を目的としています。

- ① 参加者から提供された脆弱性情報を製品等の品質向上に役立てること
- ② 参加者に対し製品等に関する認知を拡大し、友好関係を維持すること
- ③ 参加者が脆弱性の検証を行い、安全性の確認を可能とすることで、参加者の製品等に対する信頼感を高めること

第2条 期間

1. 検証環境提供期間は、2014年2月からサイボウズが指定したときまでとします。
2. サイボウズは、本プログラムを終了する場合、終了日の3ヶ月前までに、本プログラム専用ホームページ（以下、「専用ホームページ」といいます。）にて通知を行います。

▼ 専用ホームページ

<http://cybozu.co.jp/products/testing-environment/>

第3条 対象

本プログラムの対象となる製品等の詳細は、専用ホームページの「脆弱性検証環境提供プログラムについて」に記載のとおりです。

第4条 参加資格

本プログラムの参加資格の詳細は、専用ホームページの「脆弱性検証環境提供プログラムについて」にある「お申込み条件」に記載のとおりです。

第5条 申込み

1. 参加者は、専用ホームページの「脆弱性検証環境提供プログラムについて」に記載のとおり、お申込みください。
2. サイボウズは、申込みいただいた方に順次検証環境を提供します。万が一、想定をはるかに上回る申込みがあった場合には、提供環境不足等によって提供できないことがあります。

第6条 利用

1. 製品等の安定稼働のための定期メンテナンス作業等によって、検証環境が変わることがあります。

2. 参加者からの脆弱性の報告は、脆弱性報告フォームまたは報告用サイトにて受け付けます。詳細は、専用ホームページをご確認ください。
3. 本プログラムに関するお問い合わせは、専用ホームページに記載の問い合わせ用メールアドレスにて受け付けます。電話等での問い合わせは受け付けていません。

第7条 提供の停止

サイボウズは以下の各号のいずれかに該当する場合には、直ちに検証環境の提供を停止することがあります。

- ① 検証環境もしくはその他検証環境を提供するために必要なシステム（以下、「検証環境等」といいます。）または電気通信設備に障害が発生した場合
- ② 検証環境等のメンテナンスまたは電気通信設備の保守もしくは工事を実施する場合
- ③ 検証環境等に著しい負荷や障害が与えられることによって、正常な検証環境を提供することが困難である場合または困難であるとサイボウズが判断した場合
- ④ 検証環境を提供することにより、参加者または第三者が著しい損害を受ける可能性をサイボウズが認知した場合
- ⑤ 電気通信事業者または国内外の電気通信事業者による電気通信サービス、電力会社による電力供給サービスその他の公共サービスの提供が停止されることで、検証環境の提供が困難になった場合
- ⑥ 地震・津波・台風・落雷その他の天災地変、戦争、内乱、法令の制定改廃その他の不可抗力により、非常事態が発生した場合またはそのおそれがある場合
- ⑦ その他、サイボウズが検証環境の提供を停止する必要があると判断した場合

第8条 提供の終了

サイボウズは、参加者に検証環境を提供後、一定の期間で一定のアクセスに満たなかった場合、参加者が検証を実施していないものとみなし、検証環境の提供を終了することがあります。

第9条 禁止事項

1. 参加者は、以下に掲げる行為を行ってはいけません。
 - ① 第1条に反し、検証環境を製品等の検証以外の目的で利用する行為
 - ② 他のユーザーの各データにアクセスする行為
 - ③ 第10条に反する行為
 - ④ 環境に著しい負荷を与える検証や環境に負荷を与えることを目的とした行為
 - ⑤ サイボウズおよび第三者に不利益もしくは損害を与える行為、またはそのおそれのある行為
 - ⑥ 公序良俗に反する行為
 - ⑦ 法令に違反する行為や犯罪行為、それらを幫助する行為、またはそのおそれのある行為
 - ⑧ 本プログラムおよびサイボウズが提供する全てのサービスの運営を妨げる行為、またはそのおそれのある行為
 - ⑨ 本プログラムおよびサイボウズが提供する全てのサービスの信用・名誉等を毀損する行為またはそのおそれのある行為

⑩ その他、サイボウズが不適切と判断する行為

2. 前項各号のいずれかに該当する場合、サイボウズは参加者に対し、事前に通知することなく、アクセスの遮断、その他サイボウズが必要と認める措置を行うことができます。
3. 前項の措置をとったことにより発生した直接的、間接的、その他全ての損害について、サイボウズは一切責任を負いません。
4. 参加者が第1項の規定に違反した場合、当該違反行為によってサイボウズに発生した損害について、参加者はその損害を賠償する責を負うものとします。また、当該違反によってサイボウズが第三者への賠償その他損害および費用を負担した場合、当該負担額について、サイボウズは参加者に対し、求償することができるものとします。

第10条 秘密情報の取扱い

1. 参加者は、脆弱性情報を秘密情報として取扱うものとし、本プログラム実施中だけでなく、本プログラム終了後においても、サイボウズが当該脆弱性情報について公表を行うまでの間、第三者に対して開示、漏洩、公表等はできません。
2. 参加者は、サイボウズが参加者に提供する本プログラムの検証環境のドメインおよび当該環境のパスワードを秘密情報として取扱うものとし、本プログラム実施中だけでなく、本プログラム終了後においても、第三者に対して開示、漏洩、公表、貸与等はできません。
3. 参加者は、本プログラムへの参加の事実および参加中の感想について、SNS への投稿を含む第三者への公開を行うことができます。ただし、前二項に定める秘密情報については第三者への公開はできません。

第11条 免責

1. 参加者は、参加者自身の責任のもとで本プログラムに参加するものとし、本プログラムへの参加によって生じた損害について、サイボウズは一切の賠償責任を負いません。
2. 本プログラムに関わる参加者間または第三者との紛争について、サイボウズは一切関与せず、前条に違反したことにより第三者に生じた損害も含め、参加者は自己の責任と負担によって紛争を解決します。

第12条 個人情報の取扱い

1. サイボウズは、本プログラムの実施・管理・運営のため、参加者の個人情報を利用します。
2. 参加者が、参加者自身の個人情報の訂正、削除、利用停止を希望する場合、サイボウズはこれに応じるものとします。個人情報の訂正、削除、利用停止を希望する場合は、Cy-PSIRT 事務局（productsecurity@cybozu.co.jp）までご連絡ください。
3. その他、サイボウズは、プライバシーポリシーに基づき参加者の個人情報を適切に取り扱います。

▼ プライバシーポリシー

<https://cybozu.co.jp/privacy/privacy-policy/>

第13条 本規約の変更

1. サイボウズは、参加者の認識如何に関わらず、本規約の変更を行うことができます。
2. 本規約の重要部分に変更があった場合は、サイボウズは参加者に対してその内容を通知するものとし、参加者が変更後も継続して本プログラムに参加している場合は、変更後の本規約に同意したものとみなします。ただし、文言の修正等、参加者に不利益を与えるものではない軽微な変更の場合には、通知を省略することができるものとします。

第14条 準拠法および裁判管轄

1. 本規約は、法の抵触に関する原則の適用を除いて、日本国の法律を準拠法とします。
2. 本規約に関して紛争が生じた場合は、訴額に応じて東京簡易裁判所または東京地方裁判所を専属第一審管轄裁判所とします。

以上